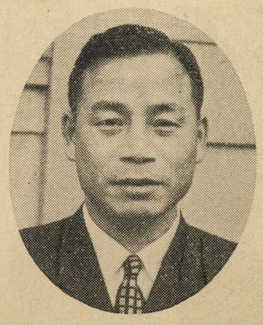
# 公民時報

福岡県田川郡
発行所 方城町公民館
編集人 安部惠久
（通第52号）
冷牟田印刷合資会社


# 方城百年の土台固め

## 町民手を取り合って出発の年



町長 倉石文夫

郷やかしい年の初めに当って、町民の皆様に、心から、お祝いを申しあげます。

思いますに去年の八月一日、わが方城村が、方城町となり、こゝに町制施行の、新しい年を迎えましたことは、皆様とともに、まことにお喜びにたえないのであります。

方城村の誕生以来、六十年に余る長い年月、うまったゆまず努力してきた祖先の人々の、山よりも高く、海よりも深い恩を思い、又、我々のあと、幾代となく、この方城の土の上に生きていく子孫のことを思うとき、何としても、町制施行の今年は、町民の皆様と共に、固く手を握り合って我々の郷土、方城町の基礎を固めねばならないと、日夜の決心を、再び新たに思いうかべるのであります。

町制施行の記念事業ともなり、進方城町の基礎を、しっかり固め将来、無税の町を理想として、躍昭和三十二年こそは、最も意義深い年にしたいと思うのであります。

念願の植林事業は、昨年すでに水源林四十数町歩を完成し、今年の分、約五十町歩の予算も、無事獲得することが出来ました。皆様の力強い御協力により、官行造林四百町歩の契約も、ぜんぶ国との間に取り結ぶことが出来ました。

今年中に五十町歩を植林し、来年度は百五十町歩、三十四年度までに、合計四百町歩の植林を完了します。之に要する延人員、無慮二十万人の人件費が当町に落ちます。一日一人平均三百円としても、約七千万円の金がこの四年間に入って参るのであります。

植林事業は、従来から、金がかゝる上に、十年二十年たたねば実際の利益が上らないものだ、と考えられがちでありますが、官行造林は、このように、十年二十年のちに、莫大な富を生み出し石炭に代る大方城町のいしずえとなるばかりか、当面の日々の収入の助けにもなるのであります。官行造林の、この大きな利点を、十二分に利用し、町民の現金収入の途を開きつゝ、しかも〝山林分譲〟の町を作り、方城町百年の基礎を固めることが出来るのであります。

まして、ハゲ山に青々と木の茂くなり、四季を別たず豊かな水を得る時には、大水害も、大干害もなることが出来ますことは、皆様すでに御承知の通りであります。

すなわち、私どもの植林事業は〝植林〟そのものだけでなく、実に最後の目的は、現在の山や野を、水田に変えることにあるのであります。

炭鉱社宅に住まれる町民の方も或いは又、親戚々との方城に住む町民の方も、又、商売を営んで居られる町民の方も、すべて一様に安心して生活出来ますよう、又、炭鉱なきのちも、町民すべての方々が、そして、その子、その孫たちさえも、他の土地に出て行かずに、永くこの方城の土の上で、立派に暮しが立ちますように、大方城町の、百年、二百年の基礎を固める〝出発の年〟にしようではありませんか。

古来「衣食足りて礼節を知る」という言葉があります。一軒一軒が豊かになり、明るい家庭になってこそ、又、町も豊かになり明るくもなります。産業、経済の確立こそ、道徳や文化の土台であります。社会福祉も、産業、経済の土台の上でこそ、真に解決されるのであります。

町民の皆さまと共に郷土方城を守り抜きましょう。真の幸福と、文化、道徳の向上を目指して、大きく第一歩を踏み出しましょう。

幸い皆さま方の、心からなる御協力を得て、刻々と方城町の土台づくりが進んでいます。

どうか今年も十二分に御健康に留意せられますよう、御一家の御多幸を祝福申上げつゝ、新年の御挨拶と致す次第であります。

### 朝の誓

あたらしい
年の朝
光りは
空に満ち
山にみち
心にみち
今年こそ
せいいっぱい
生きぬこう
杉の子は
山に伸び
豊かな町
築くのだ
水 きよく
風 きよく
人 たくましく
手をとり
心を合わせ
幸せ を
築く
のだ
この町に

# 町民皆さんのお引きまわしを

第一助役 香月鉄治

新年明けましてお目出度うございます。

去る十二月二十日の町議会に於きまして、万場一致、助役に推され、新年の感激もひとしおでございます。町民みなさまの、並々ならぬお世話に対し、心からお礼申し上げる次第でございます。

浅学菲才、果して皆様の御期待にそい得ますかどうか、甚だ心配でございますが、経験深い町長さんのもとに、町民皆様の御教えを得て、町の福祉増進のために、微力ではありますが、一切を捧げ尽す覚悟でございます。

なにとぞ、よろしくお引きまわしのほど、重ねてお願い申し上げ、簡単でございますが、就任の御挨拶に代えさせて頂きます。

略歴

香月鉄治（五八才）

一、宝珠に生れる
二、田川農林学校卒業
三、海軍在籍七年（海軍二等兵曹）
四、田川郡役所在籍六年
五、元後藤寺町役場在七年
六、明治鉱業赤池炭坑在十二年
七、明治鉱業北海道炭務炭坑三年
八、糸田町観世音鉱業株式会社在六年至現在

公職

一、帝国在郷軍人会田川郡聯合分会常任理事八年
二、大日本国防婦人会田川郡聯合支部常任理事四年
三、赤池町町会議員一期

# 新年を迎え町民の皆様に

第二助役 岩崎石三

方城町民の皆様、明けまして、お目出とうございます。私、今度十二月一十日付にて、助役に就任いたし、倉石町長の下に、町政の熟行に当ることになりました。

新年を迎え、その責任の重さを、ひしゝと感じている次第であります。

私ども方城町は、昨年八月一日非常な飛躍を遂げ、栄ある町制施行を致し、こゝに一年目を迎えましたことは、一万六千の町民と共に、心からお喜びいたします。

年頭に当り、助役就任の所信の一端を申し述べますと、倉石町長の新政方針に従い、平和な、最も住みよい方城町の建設と、健全財政百年の大計に基く荒野の緑化と、町民文化の向上を計り、増々町勢の発展に努力致す覚悟であります。

然しながら、執行部が如何なることを申しても、町民各位の御協力がなくては、何も遂行することが出来ませんので、大方城町発展のため、本年度は、より一層の御協力をお願い申し上げる次第であります。

略歴

岩崎石三（四八才）

一、東古門に生れる
二、田川農林学校卒業
三、現在、農業協同組合長（三期目）

（以下略）

# 謹賀新春

方城町役場
町長 倉石文夫
第一助役 香月鉄治
第二助役 岩崎石三
収入役 太田正禧
外職員一同

方城町議会
議長 長尾豊作
副〃 松田直
外議員一同

方城町教育委員会
委員長 原田秀次郎
教育長 荒木良和
外職員一同

方城町公民館
館長 倉石文夫
運営審議会委員
山本保
荒田雅
井下岩治
永野久雄
倉石清治
岩崎石三
福田耕
茅野熊太郎
稲富きみの
稲富規
原田トミカ
松本兼夫
原田秀次郎
赤井正文
白石照生
仲村治一郎

農業委員会
会長 倉石清治
外委員一同

# 産業方城は植林から

# 文化方城は産業から

## 昭和31年の思い出はなし

新年を迎えるに当って、去りゆく年の思い出を語り合い、又、新しい年の抱負を語り合おうと、十二月十四日午後、農業会館日本間に、町内各界代表者を迎えて、「新年を迎える座談会」が開催された。

## 会談座を迎える新年

**司会者**　町制施行祝賀祭の思出は、まだ生々しいものがありますが、どなたかどうぞ皮切りを。

**茅野共済会長**　この年になるが酒ものまんで、これほどにぎわったことは初めて。隠し芸を会部出した。青年も仲々まじめになった。それも公民館が出来てから。あれほどにぎわった視賀祭に、ケンカなどの間ちがいが全く無かった。

**赤井分館長**　（一区）あれだけの視賀で、ケンカがなかったことは、昔とくらべて、大したものです。方城炭砿の存命が三年しかないという不安な中で、「方城町」の話が出た。何とかおみやげをという気持が、三菱の本店を動かし、深部開発による砿命延長をきめさせた。

景風会談座なかやかは和真写

茅野共済会長

**葛原経済課長**　行事係として、大き計画を立てたが、事故が起らねはよいがと、それはかりが心配でした。

**永野技芸塾長**　スムースにいった原因の一つは、当局の考えのみでなく、町民各界の意見を基礎としたことにある。

**司会**　商工会の骨折りも大変だったでしょう。

**高倉商工会長**　NHKの謎のデパートには、伊方小学校の講堂に四千人以上の人が集りました。これは学校始まって以来の人出でしょう。学校器具の破損も、ガラス一枚破っただけでした。町民の気持が向上しているのではないでしょうか。

赤井分館長

**茅野**　シラガ頭の我々が、「町」になってうれしいのだから、若い人は、まってうれしかろう。

**赤井**　川筋名物のケンカもなく気分がやわらかくなった。

**稲富消防団長**　消防車で各部落を巡回しましたが、無事に終って安心したら、一週間も休んでしまった。（笑声）ゴモクがノドに入って（笑声）

**松田副議長**　炭砿の運動会で相撲のマウン客の良いところを見せようと思っていたら、屋からはNHKの方に行ってしまって、居らん。（笑声）

**高倉**　炭砿運動会の方を考えて、朝の予定をはぶいたのです。

**葛原青年女子副団長**　はじめてのパザーでしたが、一生懸命やりました。

**一同**　パザーは行き手が多かった。

**倉石町長**　お嫁さん候補が多いりゃ、みんな行きますよ。少々高くても……（笑声）

**稲富婦人会長**　前日祭の婦人芸能は、みなさんの協力で、思ったより順調にいきました。

**茅野**　あんがいも何も、居り場がなかった（笑声）

**町長**　あんがいも何も、居りました。

**茅野**　婦人だけの力で、全く、よく出来た。

**婦人会長**　助成金をいただいたので大変助かりました。

**町長**　踊りのケイコに毎晩々出て、当日もあれだけみん女集ったが、次の日のゴチソウも良く出来とったバイ。（笑声）

**永野**　裏では、家庭なり、部落なりにギセイが払われている。公民館は、表に現れた花はかりでなく陰汗ギセイにも目を注いでほしい。

**赤井**　亭主の協力の賜物ですね。（笑声）

**消防団長**　女の方がイザとなると度胸がよい。あれだけの芸能会をスメンでやる。（笑声）

**永野**　いや、白粉の関係もあるバイ。男はぬらんで出るから。

**消防団長**　町当局で大きく経費を見てくれたからあれだけの行事が出来た。

**町長**　視賀費の八割は、それ、それの部落に任した。町として便ったのは、実際には二割ぐらいです。

**永末書記**　炭砿社宅の方に感心しています。ほとんどの方が一人二合の線を厳格に守っています。町部の方は幾分守られ円もあります。三十年十月以来、この十一月末まで九十組が築されましたが、他の町の、二三倍に六十組の実績にくらべて、はるかに好いって無料にしたのが、非常に好い影響を与えんだようです。

**消防団長**　衣裳の貸し方はどうなっているのですか。

**公民館長**（町長兼任）式が公民館方式であれば、場所はどこでも、喜んでお貸しします。

**婦人会長**　有難く思っています次に町長さんが骨折って、植林による町づくりをしてくれていますが、婦人会では、これに応えて、女子副団長　あれだけの芸能祭をして、婦人会は若返ったようです。青年団に対して、すっと理解を増してくれました。（笑）

**婦人会長**　時間励行もよく出来るようになりました。

**茅野**　お天気がよかった。

**町長**　天気がよすぎて、ジリ〳〵陽に焼けた。（笑）役場訪問の人波に向って、町長さん終日旗を振って応えていた。

**茅野**　だいぶ旗でお疲れましたか。

**倉石農業委員会長**　祝賀に当って、役場の広場に来賓有志が集まり、方城町の今日をあらしめた功労者の方々が表彰されたが、誠に感銘深かった。こんな方が居られたのか、と初めて知った若い人も多かったと思う。

**永野**　公民館の功績のうち、三十一年度は、特に結婚講座が徹底した。これで止めず、更につゝこんだ改善を進めてほしいが。

**倉石**　館長はじめ、先輩の御苦労の賜物です。永末さんの御説明をお願いします。

**司会**　館長はじめ、先輩の御説明をお願いします。

**婦人会長**　海草類のより方が足らないそうですね。

**町長**　それはたしかだ。カルシュウム不足ですね。

**婦人会長**　それで各支部ごとの説明会を、公民館と一緒に、すっと持っています。

**茅野**　はじめはむつかしくやら、やさしく入って、なにしろつけることです。講習をうけても、家で実行出来ないようなことでは意味がない。

**永野**　専門家でなければつけきらないようなむつかしいものは困る。も少し手近な、カンタンなものを作ってほしい。よそを頼らず、方城は方城のものを作ればいいちばん良い。

**赤井**　生活改善で、昨年の正月は松などの廃止を申合せ、予家計簿を中心とした家づくりを目指しています。食生活の改善なども含め。

**経済課長**　生活改善普及員がいますから、よく連絡し合って下さい。

**婦人会長**　海草類のより方が足らないそうですね。

**町長**　それはたしかだ。カルシュウム不足ですね。

**婦人会長**　それで各支部ごとの説明会を、公民館と一緒に、すっと持っています。

**消防団長**　はじめはむつかしくやら、やさしく入って、なにしろつけることです。講習をうけても、家で実行出来ないようなことでは意味がない。

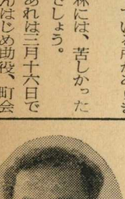
**永野**　専門家でなければつけきらないようなむつかしいものは困る。も少し手近な、カンタンなものを作ってほしい。よそを頼らず、方城は方城のものを作ればいいちばん良い。

**赤井**　生活改善で、昨年の正月は松などの廃止を申合せ、予

**町長**　苗代は、全面的に合わぬから長浦は、西日クラブ員はじめ全員の熱心な協力がありました。殊に苗が良い出来ばえを見せるほどで。農業委員が毎年視察に行くが、これが町内に出来れば効果的。植林と併せて、その麓に試験場が出来れば全く有望。

**高倉**　町長の理解の下に、役場に商工係を作っていただき、すっと円滑になった。商店診断を受けた店の八割が、指示通りに改良し、全面改造が一軒ありました。中間報告では、商業成績が上昇しています。今後も大いに引っぱって頂きたい。

**農業委員会長**　県の高冷地試験場の誘致では、町長はじめ、議員さん達の政治折衝と合せて、地元の熱心な協力があり、これが町出揃って出迎えるほどで。農業委員さん達の政治折衝と合せて、地元の熱心な協力があり、これが町出揃って出迎えるほどで。農業委員が毎年視察に行くが、これが町内に出来れば効果的。植林と併せて、その麓に試験場が出来れば全く有望。



**経済課長**　尿素は、今までは年賀状が主でしたが、だんく若い人も目覚めて来た。（青年団・中学校・小学校）井城小学校のピアノは、昭和七年頃一万円で買ったが、大したものの。これも実は、学校林を売って買ったのです。

高倉商工会長

**経済課長**　今までは年賀状が主でしたが、だんく若い人も目覚めて来た。（青年団・中学校・小学校）井城小学校のピアノは、昭和七年頃一万円で買ったが、大したものの。これも実は、学校林を売って買ったのです。

**茅野**　そう。何事も、人かしてし言えば何でもない様に思うもの。

**経済課長**　尿素は、今までは年賀状が主でしたが、だんく若い人も目覚めて来た。（青年団・中学校・小学校）井城小学校のピアノは、昭和七年頃一万円で買ったが、大したものの。これも実は、学校林を売って買ったのです。

**高倉**　商工会でも炭砿や村のご婦人をお迎えして「買う人の声をきく座談会」など開き、着々実績が上っています。

**経済課長**　町長の方針で、町外から物を買わぬようにしています。職員も、出来るだけショッピングに入るようにしています。

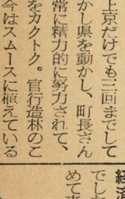
（来客のため町長退席）

**経済課長**　町長の方針で、町外から物を買わぬようにしています。職員も、出来るだけショッピングに入るようにしています。

方城の山は、第27森林区にですがこゝは予定地に入っていなかったのを、上京だけでも三回までして国を動かす県を動かし、町長さんは、非常に精力的に努力されて、水源林をカクトク。官行造林のことも、今はスムースに植えているので何でもないようですが、人知れぬ苦労です。本省から聞き出した結果なのです。

**原田**　山焼きをしても肥料価値はなし、利用するのは、ほんの数人。これではいかぬ。何とか造林したいと、かねてから思っていた。こゝ二年前から、村のものがモロ手をあげて感謝するようなその時、町長の苦労が非常であったことを、みんな気づくだろう。

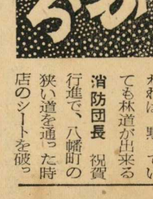
**経済課長**　今までは年賀状が主でしたが、だんく若い人も目覚めて来た。（青年団・中学校・小学校）井城小学校のピアノは、昭和七年頃一万円で買ったが、大したものの。これも実は、学校林を売って買ったのです。



高倉商工会長

**原田**　ワラジはきで、ヨル・ヒルなしでがんばってほしい。

**司会**　有難うございました。「思い出はなし」が、いろんな貴重な意見の交流となりました。ここらで「新年の抱負」を、どうぞ。



葛原女子副団長

## 新しい年の抱負を語る

### 町づくりのための〃人づくり〃を

**稲富消防団長**　学校の貯水施設は、平時はプールに利用して是非作り上げたい。八幡町に比べて、防火施設の現状を作りたい。消防車があっても、道がなければ駄目。道があり、車があっても、水がなければ消火は出来ない。道と水と車と、三位一体の全体的な防火施設の設計を立て、その実現に向って一歩々々進みたい。

**桑野青年副団長**　内部の充実を図り、四つのグループ「造林・レク・体育・文化」を作りました。「文化方城に産業から」を目指して、産業（造林）と結びついた青年活動を推進したいと思います。

**松田副議長**　町制施行も実現して、「方城町」の話が出た。何とかおみやげをという気持が、三菱の本店を動かし、深部開発による砿命延長をきめさせた。

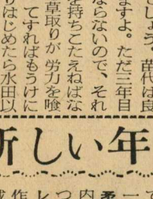
**稲富婦人会長**　先ほど話が出ましたが、家計簿を中心とした「家づくり」運動を進めたい。

**高倉商工会長**　理事会での結論・経済面での基礎は出来ようとしている。こんど、議会の二部に属すことになり、教育重点―町づくりのための「人づくり」に力を特に町部の人と炭砿社宅の人と、ひとつになった空気を作り上げたつもりです。

**葛原女子青年副団長**　青年団は現在、町部の青年だけです。社宅の青年も、各区を支部として、町の地域青年団に入団して、大きく一本になるべきではないでしょうか。青年として一緒に何かをしたい気持は十分あり、又、会って見れば、案外出来るのではないでしょうか。

**永野技芸塾長**　技術本位の塾ではない。立派な「婦人」を作るの真の目的ですから、社会科・一般教養面の教育に、一段と力を注ぎたい。ゆく〳〵公民館の本館が新築されれば、今の弁城校から、中央に移したい。上級進まぬ女子は、星非さしむけて頂きたいと。

**葛原経済課長**　二百町歩の造林面が完成したい。又、農業指導部門が、バラ〳〵ですが、これを一本化したい。苗圃（二町歩）を是非町内に作り上げたい。生活改善は行きすぎては困る。大切な新芽を

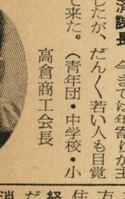


**稲富**　山焼きをしても肥料価値はなし、利用するのは、ほんの数人。これではいかぬ。何とか造林したいと、かねてから思っていた。こゝ二年前から、村のものがモロ手をあげて感謝するようなその時、町長の苦労が非常であったことを、みんな気づくだろう。

**経済課長**　今までは年賀状が主でしたが、だんく若い人も目覚めて来た。（青年団・中学校・小学校）井城小学校のピアノは、昭和七年頃一万円で買ったが、大したものの。これも実は、学校林を売って買ったのです。

**葛原**　われは、黙っていても林道が出来る。

**消防団長**　視賀行進で、八幡町の狭い道を通った時店のシャーを破っ



高倉商工会長

**原田**　ワラジはきで、ヨル・ヒルなしでがんばってほしい。

**司会**　有難うございました。「思い出はなし」が、いろんな貴重な意見の交流となりました。ここらで「新年の抱負」を、どうぞ。

葛原女子副団長

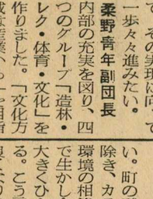
ではありませんが、特に経営面―店員教育・商店診断―に力を注ぎたい。

**赤井一区分館長**　尿素廃止によって生活を豊かにする、公民館活動をもう一歩ふかく掘り下げて行きたい。

**葛原女子青年副団長**　青年団は現在、町部の青年だけです。社宅の青年も、各区を支部として、町の地域青年団に入団して、大きく一本になるべきではないでしょうか。青年として一緒に何かをしたい気持は十分あり、又、会って見れば、案外出来るのではないでしょうか。

**永野技芸塾長**　技術本位の塾ではない。立派な「婦人」を作るの真の目的ですから、社会科・一般教養面の教育に、一段と力を注ぎたい。ゆく〳〵公民館の本館が新築されれば、今の弁城校から、中央に移したい。上級進まぬ女子は、星非さしむけて頂きたいと。

**葛原経済課長**　二百町歩の造林面が完成したい。又、農業指導部門が、バラ〳〵ですが、これを一本化したい。苗圃（二町歩）を是非町内に作り上げたい。生活改善は行きすぎては困る。大切な新芽を



**稲富**　学校の貯水施設は、平時はプールに利用して是非作り上げたい。八幡町に比べて、防火施設の現状を作りたい。消防車があっても、道がなければ駄目。道があり、車があっても、水がなければ消火は出来ない。道と水と車と、三位一体の全体的な防火施設の設計を立て、その実現に向って一歩々々進みたい。

**桑野青年副団長**　内部の充実を図り、四つのグループ「造林・レク・体育・文化」を作りました。「文化方城に産業から」を目指して、産業（造林）と結びついた青年活動を推進したいと思います。

**松田副議長**　町制施行も実現して、「方城町」の話が出た。何とかおみやげをという気持が、三菱の本店を動かし、深部開発による砿命延長をきめさせた。

**稲富婦人会長**　先ほど話が出ましたが、家計簿を中心とした「家づくり」運動を進めたい。

**高倉商工会長**　理事会での結論・経済面での基礎は出来ようとしている。こんど、議会の二部に属すことになり、教育重点―町づくりのための「人づくり」に力を特に町部の人と炭砿社宅の人と、ひとつになった空気を作り上げたつもりです